

令和7年度 交通安全教室開催結果

令和7年4月1日～令和8年3月31日 実施分



一般社団法人

長野県自動車販売店協会

1 令和7年度の実施内容

(1) 保育園・幼稚園 対象

【屋外での交通安全教室】

- ① 歩行訓練
道路の正しい歩き方、横断歩道と信号機の渡り方指導
(園庭模擬道路を使用)
- ② 衝突実験
低速で走る自動車と、道路に飛び出したダミー人形を衝突させる実験
- ③ 死角検証実験
自動車を使用して、車の運転席からは見えない場所があることを体験する死角検証実験
- ④ チャイルドシート効果実験
ダミー人形を乗用車後部座席に設置したチャイルドシートに座らせ、時速 10km 程度で急ブレーキをかけた場合のチャイルドシート使用時と不使用時を比較する検証実験



衝突実験

【屋内での交通安全教室】

- ① 腹話術
交通ルール、チャイルドシートの必要性、車の乗り降り、送迎時の危険性等
- ② パネルシアター、エプロンシアター
交通ルール等
- ③ 着ぐるみを使用した寸劇
交通ルール、着ぐるみによる交通安全の行動指導
- ④ チャイルドシートの実験
人形を使った室内において可能なチャイルドシートの実験
使用時と不使用時の比較実験
- ⑤ 体操、手遊び
左右を覚える(手を挙げて横断歩道を渡る)
- ⑥ DVD
交通安全内容のDVD上映(歩行編・チャイルドシート編)



腹話術による交通安全教室

【保護者への交通安全教室】

- ① 講話
保護者向け交通安全講話(子どもの特性、子ども事故の特徴、親としての取組み)、自転車の幼児用シート乗車時のヘルメット着用、送迎時の危険性、改正道路交通法等
- ② 子どもの視野体験
保護者に姿勢や視界を変えてもらい、幼児の視野を体験

(2) 小学校・中学校 対象

【屋外での交通安全教室】

① 衝突実験

時速 40Km 程度で走行する車とダミー人形を
衝突させる実験

② 死角検証実験

トラックの運転席からは見えない場所があること
を体験する死角検証実験

③ 内輪差検証実験

トラックの左折時の巻き込み事故実験及び内輪差
検証

④ 自転車の正しい乗り方演習

自転車の交通ルール、見通しの悪いT字路交差点での
一時停止の必要性、道路での自転車走行時注意点確認、
模擬道路を使用しての自転車走行指導、ヘルメットの
必要性等

⑤ その他

自転車の点検、乗り方、交通ルール、事故事例、賠償
責任、自転車損害賠償保険、法改正に伴う事項



衝突実験



内輪差検証実験

【屋内での交通安全教室】

① 腹話術

交通ルール、道路の歩き方、横断歩道・信号機の渡り方、
法改正に伴う事項等

② 自転車の正しい乗り方演習

自転車の点検整備、自転車の乗り方についてのポイント説明(発進、停止の仕方など)、
見通しの悪いT字路交差点での一時停止の必要性、ヘルメットの着用

③ 夜光反射材の必要性和視認性の実験

スコープライトを使った反射材効果体験及び反射材の
効果的な着用方法

④ DVD

交通安全内容のDVD上映(歩行者編、自転車編)

⑤ 講話

自転車の点検、乗り方、交通ルール、事故事例、
賠償責任、自転車損害賠償保険、法改正に伴う事項等



講話による自転車の乗り方等

(3) 一般・高齢者 対象

【屋内での交通安全教室】

① 腹話術

交通ルール、飲酒運転、夜間の事故防止、特殊詐欺、交通安全啓発用替え歌、法改正に伴う事項等

② 寸劇

安全な歩行について、シートベルトの必要性、自転車の正しい乗り方、夜光反射材の普及促進、特殊詐欺、その他(脳トレ等)

③ 講話

事故発生状況の説明(写真を見てもらい、残酷さを認識してもらう)、車及び自転車の運転手向けの講話、特殊詐欺、法改正に伴う事項等

④ 夜光反射材の普及促進

スコープライトを使った反射材効果体験及び反射材の効果的な着用方法

⑤ 交通安全体操

楽しく体を動かす運動

⑥ 脳トレ

記憶力や判断力、集中力などの認知機能を鍛え、脳を活性化させる脳のトレーニング

⑦ ハンドベル

ハンドベルの演奏(目で見ると、耳で聞き、行動する)

⑧ 飲酒状態疑似体験

飲酒状態疑似体験メガネによる飲酒運転者の視認体験



腹話術による交通安全教室



寸劇による交通安全教室

2 令和7年度の活動状況

1 交通安全教室の開催実績 (令和7年4月1日～令和8年3月31日分)

(1) 対象者別開催結果

対象者	回数	受講者数
保育（幼稚）園	38 箇所	2,445 人
小学校	24 箇所	7,319 人
中学校	5 箇所	1,106 人
高齢者	20 箇所	750 人
その他	3 箇所	150 人
合計	90 箇所	11,770 人

(2) 地区別

対象者	回数
北信地区	18 箇所
東信地区	43 箇所
中信地区	23 箇所
南信地区	6 箇所
合計	90 箇所

(3) 月別

年月	回数
令和7年 4月	10 箇所
5月	16 箇所
6月	10 箇所
7月	4 箇所
8月	4 箇所
9月	10 箇所
10月	16 箇所
11月	9 箇所
12月	2 箇所
令和8年 1月	3 箇所
2月	4 箇所
3月	2 箇所
合計	90 箇所



2 特別交通指導員等の出動状況

特別交通指導員 延べ 151 人

事務局職員 延べ 124 人

合計 275 名

3 令和8年度の開催予定

87箇所 (令和8年3月末日現在)

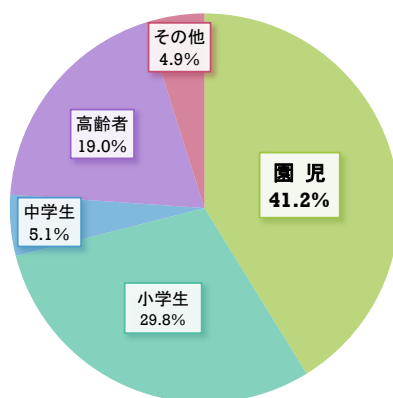
3 令和6年度の実施状況

※ 各表の通算回数は、平成4年からカウントした合計値です。

対象者別 開催回数

(単位：回)

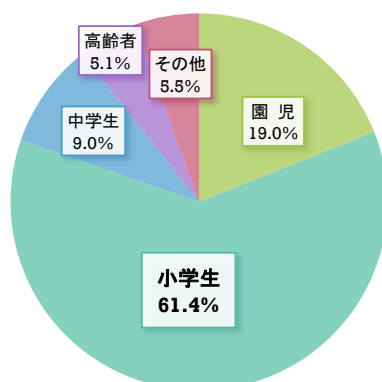
対 象	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	通算回数	構成比 %
園児	29	39	33	35	17	34	42	47	50	38	667	41.2
小学生	19	15	18	13	8	24	18	18	14	24	483	29.8
中学生	2	2	3	2	1	4	3	3	5	5	82	5.1
高齢者	10	12	15	16	10	11	24	29	26	20	308	19.0
その他	4	2	4	5	0	2	2	0	3	3	79	4.9
合 計	64	70	73	71	36	75	89	97	98	90	1,619	



年別 受講者数

(単位：人)

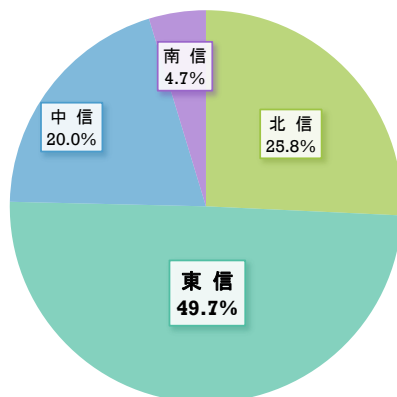
対 象	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R6年	通算人数	構成比 %
園児	2,538	3,540	3,669	2,794	1,402	2,147	2,693	3,193	3,176	2,445	60,418	19.0
小学生	6,297	5,120	5,466	5,413	2,802	7,790	6,589	5,497	5,393	7,319	195,602	61.4
中学生	1,174	1,170	1,440	645	97	599	364	616	1,211	1,106	28,718	9.0
高齢者	414	511	555	485	375	440	825	1,006	905	750	16,407	5.1
その他	500	47	140	330	0	63	60	0	105	150	17,632	5.5
合 計	10,923	10,388	11,270	9,667	4,676	11,039	10,531	10,312	10,790	11,770	318,777	



地区別 開催回数

(単位：回)

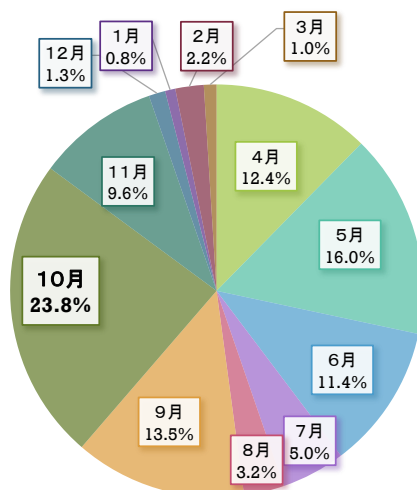
地区	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R6年	通算回数	構成比 %
北信	12	8	15	7	3	16	16	15	13	18	417	25.8
東信	42	44	39	40	21	43	47	51	49	43	804	49.7
中信	10	13	13	17	12	14	25	29	29	23	323	20.0
南信	0	5	6	7	1	2	1	2	7	6	76	4.7
合計	64	70	73	71	36	75	89	97	98	90	1619	



月別 開催回数

(単位：回)

月	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R6年	通算回数	構成比 %
4月	7	9	9	9	0	10	12	13	10	10	200	12.4
5月	10	9	15	12	1	8	15	19	14	16	259	16.0
6月	9	13	4	7	1	11	9	8	13	10	184	11.4
7月	2	3	6	2	2	1	7	11	5	4	81	5.0
8月	4	1	3	2	3	4	2	3	4	4	51	3.2
9月	8	10	7	7	8	7	7	9	11	10	218	13.5
10月	16	15	17	16	14	17	19	17	18	16	385	23.8
11月	6	5	7	8	5	14	11	8	11	9	155	9.6
12月	0	0	1	4	1	3	0	1	2	2	21	1.3
1月	0	1	0	2	0	0	1	1	2	3	13	0.8
2月	1	1	4	2	0	0	5	6	8	4	36	2.2
3月	1	3	0	0	1	0	1	1	0	2	16	1.0
合計	64	70	73	71	36	75	89	97	98	90	1619	



4 令和7年度の交通安全教室受講者アンケート調査結果

はじめに

受講した担当者の率直な意見を聞き、今後の安全教室をより効果的に実施するため、「交通安全教室受講者アンケート調査」を行った。

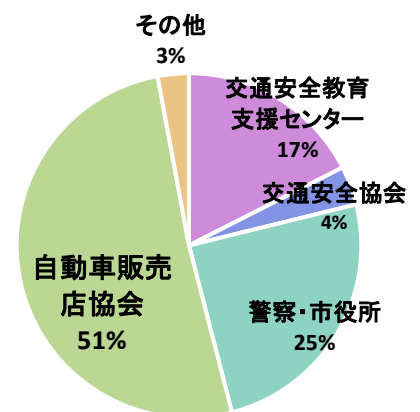
アンケートの一部を紹介する。

調査概要

調査の目的	交通安全教室において、指導内容の適否・改善点等を把握し、今後の教室をより効果的に行うため。
調査対象	学校長、園長、交通安全担当者等
調査期間	令和7年4月～令和8年3月（交通安全教室終了時に配布）
有効回答数	82件/90件 有効回答総数 / 交通安全教室開催数

1)、今までの交通安全教育（教室）は何処の団体で、どのような内容で行っていましたか、お教えてください。（複数回答あり）

実施機関	件数	内 容
交通安全教育支援センター	24件	死角と内輪差、歩行について、着ぐるみによる劇での指導、チャイルドシートの話、歩行訓練
交通安全協会	5件	模擬道路や学校周辺の道路で自転車運転の実技指導、歩行安全実技指導
警察・市役所	34件	模擬道路や学校周辺の道路で自転車運転の実技指導、歩行安全実技指導、保護者への話、特殊詐欺の講話、高齢者の交通安全講話、DVD、チャレンジ号体験
自動車販売店協会	70件	歩行・横断について、自転車の安全な乗り方、ヘルメット着用、自転車の運転者も加害者になりうる等具体的な危険、DVD視聴、衝突実験、死角実験、内輪差実験、腹話術、着ぐるみを使った寸劇、パネルシアター、エプロンシアター、チャイルドシート実験、保護者への話
その他	4件	OSCN じてんしゃスクール、生協、ヤマト運輸、コープながの

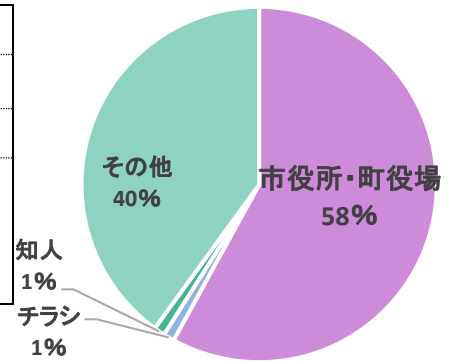


その他	自転車の安全指導、衝突実験、死角、チャイルドシート、屋内講話、屋外体験型講習
-----	--

2)、当協会の交通安全についてお尋ねします。

① 当協会の交通安全教室を何処で知りましたか。

市役所・町役場	47件	(園、小・中学校、高齢者)
チラシ	1件	(小学校)
知人	1件	(高齢者)
その他	33件	(園、小・中学校、高齢者、その他) 毎年依頼をしている、ホームページ、前任者からの引継ぎ、貴協会の事業活動の一環として、ネット検索



② 実施時間について、どのように感じましたか。

短い	0件
やや短い	0件
適当	76件 (園、小・中学校、高齢者、その他)
やや長い	6件 (園、小学校)
長い	0件

③ 交通事故再現実験（衝突実験・死角検証実験・内輪差検証実験・チャイルドシート効果実験）について、どのように感じましたか。（実験を実施した施設による回答）

生徒（園児）達の安全教室に実験は早すぎる	0件
生徒（園児）達の良い勉強になった	26件 (園、小学校)
生徒（園児）達にはもっとインパクトの強い方が良い	0件

実験を実施した施設による意見・感想

対象施設	感想
保育園 幼稚園	<p>人形を使って、実際に死角や衝突の実験を見させていただいたことで、事故の怖さを実感しました。</p> <p>職員も事故の危険を改めて感じる場となり、勉強になりました。子どもたちも、実際に見ることで事故の怖さの実感が湧いたように思います。</p> <p>飛び出すと、実際に何が起こるのか視覚で理解することができ、「とびだしは危ない」「どうしたら安全に歩けるか」を意識することができた。</p> <p>死角はわかりやすく、子どもたちにも理解できたようです。</p> <p>死角の実験は、実際に人形を使ったことで、運転手から見えにくいところがわかりやすかったです。</p>

保育園 幼稚園	<p>チャイルドシートの実験は、とてもわかりやすかったです。ぬいぐるみではなく、人型の人形を使用すると緊張感やリアルさを再現できると思いました。</p>
	<p>チャイルドシートの実験は、小さい子にもわかりやすく、そして大切な命がチャイルドシートに乗っていないことでなくなってしまうことをきちんと伝えてくださいました。</p>
	<p>チャイルドシートの実験は、ブレーキ音も流れ、リアル感があり良かったです。人形が落ちて痛がっている様子が印象的で、チャイルドシートの必要性を子どもたち自身が知れて、良い機会になりました。</p>
	<p>チャイルドシートの重要性をわかりやすく学ぶことができました。また、チャイルドシートの使い方を再確認することで、大切さについてイメージしやすかったですと感じました。</p>
	<p>チャイルドシートの実験では、言葉だけでなく視覚的に、いけないことと、いいことの両方を見せて説明をしてくれたので、子どもたちは、なぜいけないのか正しい方法がわかり良かったです。</p>
	<p>シートベルトを勝手に外すことや、車から降りた後の指導等、細かい所まで話をしていただきありがたかったです。</p>
	<p>横断歩道の渡り方は、学年ごと難易度を変え、とても丁寧にご指導いただきありがたかったです。</p>
	<p>横断歩道を渡る練習で、実際に体をしっかり左右に向けるなどの動きがわかりやすかったです。</p>
小学校	<p>実際に横断歩道を渡る際は、丁寧に声掛けしていただき、年少児も上手に渡っていました。</p>
	<p>迫力のある実験を目の前で見せてもらったことで、良い意味で交通事故の恐ろしさを実感できるいい機会になった。ポイントごとに分けての説明が、とてもわかりやすかった。教室に戻ってから「車のひみつ」を復習した。</p>
	<p>子どもたちが真剣に見入っていて、実験に迫力を感じました。地域柄、道路を自由に歩いたり自転車にのったりする機会は少ないですが、それだけに普段からの心構えが大切だと感じます。今回の講習を通して、子どもたちは改めて事故の怖さ、普段から注意することの大切さを感じたと思います。講師の皆様の話も聞きやすく、子どもたちにも理解し易かったようです。</p>
	<p>教師が車の助手席に乗せていただき、衝突の恐ろしさを体験することができた。体験した教師が感じたことを子どもに伝える場がしっかりあったことで、実験を笑いながら見ていた子どもにも怖さを伝えることが少しはできたと思う。初めは自分のこととして考えることができない児童もいたようだが、指導員さんの指導により、自分のこととして考えることができた児童がとても多くなったように感じた。</p>
	<p>わかりやすく集中して取り組めた。実験があることで、より現実感をもって体験することができた。気の緩みもあったので、引き締められてよかった。</p>
<p>車の特性を、運転経験の無い児童にも、目や耳で見て聞いて理解できる工夫が随所にあり、その後の危険性も理解できたと思います。また、ご指導いただいた指導者の先生方の言葉遣いや話すスピードが、児童にとってとてもわかりやすいもので、とても感銘を受けました。ありがとうございました。</p>	

小学校	人形を使った実験では、「気を付けなければ・・・。」と思う気持ちが持てるので良いと思った。
	実験を自分の目で見て音を感じることで恐怖を感じ、より気を付けなければ・・・という意識を高めることができた。
	ダミー人形を使った事故の再現が、子どもたちにとっても分かりやすく、自分の事として捉えることができていると思います。
	具体的な実験があったことで、危険性がより伝わってきました。
	昨年度は見るができなかったもので、屋外で実施できて良かったです。怖さを身をもって感じられました。児童からは、「衝突実験が怖かった。」「帰り道気を付けて帰ろうと思った。」などの感想がでました。
	職員からは、「事故の怖ろしさを考えてもらう良い時間になった。」「話が分かりやすく勉強になった。」「実際の交通事故に近い形で見せてもらった。」「毎年でなくても、2年に1回くらいでよい。」などの意見がありました。
	低・高学年で分けた実験がとても良かったです。低学年は、“メートル”がまだわからなかったり概念が伝わりづらかったりして、危険性が伝わりにくく感じました。

④ 腹話術または寸劇についてどのように感じましたか。感想をお聞かせください。
(腹話術・寸劇等を実施した施設による回答)

対象施設	感想
保育園 幼稚園	今年、初めて保護者の方にも参加をしていただき、腹話術の演技力に驚いていました。園児も、けんちゃんの表現や話に吸い込まれて一緒になって考え、答え、参加をしていました。
	けんちゃんを身近に感じたようです。けんちゃんと指導員さんのお話を集中して聞いていて、反応も良かったと思います。
	「さっちゃんおもしろかった！」と、子どもたちも興味を持ちやすい導入でした。交通ルールもよく聞くことができていました。
	来年度1年生に向けての話(交通ルール)や保護者向けの話、基礎的な渡り方、信号機での渡り方、エプロンシアターでの○×式で、とても分かりやすかったです。
	視覚的な絵や、エプロンシアターがあって良かったです。あまり複雑な情報ではなく、的をしぼった指導だったので分かりやすかったです。
	子どもたちが集中して楽しみながら交通安全について学ぶことができ、とても良いと思います。技術も素晴らしいです。視覚から伝えていただき、わかりやすいお話だったので、最後まで楽しみながら参加できていました。
	モーちゃんの登場で楽しく分かりやすい内容だったので、年少の子どもたちも最後まで座って話を聞いていました。
	モーちゃんのことをよく見ていて、子どもたちなりに気付いたことを言おうとする姿があり、わかりやすかったと思います。
	とてもわかりやすい寸劇をしていただき、子どもたちも楽しく交通ルールを確認することができました。指導員さんの演出がとても面白くて、未満児さんで

保育園 幼稚園	も最後まで集中して見ることができました。
	楽しみながら交通安全について知っていくことができ良かった。視覚的に工夫があって、子どもたちはよく聞いていた。
	親しみやすいパネルシアターで、興味を持って見る事ができた。
	赤ずきんちゃんのパネルシアターは、いつも悪者のオオカミが赤ずきんちゃんの飛び出しを止めたり、横断歩道の渡り方を教えてくれたり、優しく赤ずきんちゃんに教えてくれたことが印象強かった。
	パネルシアターは、子どもたちの知っているお話でもあったので、とてもわかりやすかった。信号の見方や渡り方、また手遊びなど実際にやっていることで、わかりやすかった。
	子どもたちにもとても分かりやすい内容だったため、飽きることなく最後まで集中して見ていました。途中で問いかけもあり、子どもたち自身が日頃の行動を振り返る良いきっかけになりました。
	園児の様子に合わせて進めてくださるので、みんな興味を持って見て・聞いて・考えて・答えてと、時間いっぱい楽しく参加をしていました。
	何回か受けている子どもたちは、交通ルールについて知っている・言えるという実態ですが、それが身に付いているか実践できるか、春から秋の交通安全へと引き継がれて行くことで、園外保育の時に役に立ちありがたいです。
	子どもたちは、興味を持って楽しんで見ていた。親子で聞いたので、話の共有ができたので良かった。
	お話をされる時、声のボリュームをととても上手になさっていて、こちらも勉強になりました。子どもたちが聞き入るようなトーンがとても良かったです。
	マイクの音量、話し方もちょうどよく、子どもたちもよく耳を傾けていました。人形には驚く様子も見られましたが、注目して話を聞いていました。
	子どもたちが興味を持ちやすい声の大きさや速さ、動きなどで、楽しく見たり聞いたりすることができました。
	年少児からの参加で、集中しやすい話し方や、内容を工夫していただき、大切な約束として聞くことができたと思います。また、親子で参加したことで、降園時の駐車場でも意識している様子がありました。
内容が親しみやすく分かりやすかったので集中していたが、20分を過ぎると集中が切れてしまう子が多かった。途中、休憩的な動きを入れていただくか、30分程度だと最後まで聞けたと思う。	
小学校	例年、屋外での実験ができていて、今年度久しぶりに講話とDVDとなりました。自転車に乗る児童も多いので、今回のお話を聞き、ルールや乗り方を改めて考えることができました。子どもたちも、自転車への乗り方をもう一度見直すことができたようです。
	受講の始めに読んでいただいた交通事故で娘さんを亡くされたお父さんのお手紙は、子どもたちの心にも印象強く残りました。DVDの内容が具体的事例が入っており、子どもたちにわかりやすい内容でまとめられており、視覚的にも理解しやすいものでした。自転車も加害者になるという点が、話だけでは伝わりにくく、映像の力はありがたいと思いました。

小学校	<p>腹話術を取り入れながら、身近な話を通して、分かりやすく、自分事で考えることができていた。楽しく聞きながらも、交通安全についての大切なルールを学ぶことができた。</p>
	<p>子どもたちの中には、人形のけんちゃんのように素朴な疑問を抱いている子が多かったように思う。思っても聞けないことを、けんちゃんが聞いてくれて、改めて交通ルールが確認できた子もたくさんいたように見受けられた。</p>
	<p>1.2年生の寸劇は、子どもたちは興味関心をもってお話をお聞きすることができました。とてもわかりやすく良かったです。</p>
	<p>指導員の方とモーちゃんの掛け合いがとても上手く、子どもたちの様子を見ながらアレンジをしていることも伺え、職員一同感動しました。</p>
	<p>「怖い」という脅し教育ではなく、モーちゃんと一緒に自分の命を守ることにについて、前向きな気持ちで学ぶことができ良かった。恐怖感が強すぎると、道や車が怖くなるのでとても良かったです。いい意味で、楽しく学べるということは、小学生にとって大切なことだと思っています。</p>
	<p>山間部の小学校なので、横断歩道を渡る経験や道を歩く経験が乏しいので、なんとなく知っていたことでも、指導員の方やモーちゃんに問われることで理解が深まった様子でした。</p>
	<p>1.2年生は、パネルシアターを楽しんで見ていた。とまる・みる・まつがしっかり理解できていた。良かったが、もう少し緊張感のあるものだとさらに良い。 3～6年生は、講話の後DVDだったので良かった。DVDは、事故に遭うシーンもあり、緊張感があった。自転車を乗り始めたばかりの3年生にはとても良かった。</p>
中学校	<p>パネルシアターで、低学年の児童にとって、楽しく分かりやすく学習できた。</p>
	<p>児童の集中力が高まり、興味を持って話を聞くことができた。</p>
高齢者	<p>わかりやすい丁寧な話し方でとても聞きやすかった。また、内容も、生徒が自分事として捉えやすかった。</p>
	<p>大変わかりやすい内容で、多くの生徒が集中しており感謝申し上げます。</p>
	<p>本当に上手な腹話術で、皆さん楽しんでいました。内容も、昨年度とは違ってよかったです。</p>
	<p>とても親近感が持て、楽しく学ぶことができた。腹話術を毎年楽しみにしている参加者もいた。とても良かった。</p>
	<p>けんちゃんの昔話が、詐欺の話に展開して、とても面白かった。寸劇もわかりやすく、楽しく見ることができました。</p>
	<p>腹話術人形のけんちゃんがとてもかわいいと、毎年大好評ですが、今年は、すずさんが仲間入りをして、皆さんとても喜んで見ていました。</p>
高齢者	<p>寸劇は、地域の方の名前も呼んでいただきながら、ユーモアも交えて交通安全について演じていただき、大変良かったと思います。寸劇・腹話術について、技術の高さに感心させられました。</p>
	<p>毎年この地区の住民の皆さんの身近なお店の店名や地名を入れてくださるので、とても親近感がわくとおっしゃる方が多いです。長野県が、横断歩道停止</p>

高齢者	率 10 年連続 1 位は、とてもすごいと皆さん大興奮でした。
	寸劇のおばあちゃんのマイペースさに、こちらもしっかり入り込み、知り合いと話をしているようでした。特殊詐欺の話は、他人事ではなく気を付けようと思えるきっかけになりました。
	毎年バージョンアップして、皆さんの笑い声が絶えず、楽しませてもらいました。
	とてもわかりやすく話してくださり、笑いもあり楽しみながらよくわかったと思います。
	参加者をとても楽しませていただき、素晴らしかったです。お話もわかりやすかったです。
	身近な内容でドキッとすることもあり、とても勉強になります。
	事故の事例のお話が聞けて、安全運転の大切さがよくわかった。
	皆さん、笑いながらも交通安全に改めて気を付けよう、特殊詐欺にあわないようにしようと感じたと思います。
	寸劇は、声が通って聞きやすかったが、腹話術は早口だったのでゆっくり話してほしかった。と、意見がありました。
その他	当団体の事業として、交通安全に対する保護者指導者の育成があり、実際に保護者が交通安全教室を行っている。子どもたちへの指導の見本としてとても参考になった。
	保護者自身の交通道德の向上につながった。改めて交通安全について考えてもらういい機会だった。
	指導員の方は、子どもにも分かりやすい言葉で説明をされており、着ぐるみのワンダーくんの分かりやすい言葉とジェスチャーが良かったと思いました。

⑤ 受講者（生徒・高齢者）の反応はどうであったか、お聞かせください。

対象受講者	反 応
保育園 幼稚園	とてもわかりやすく、子どもたちが集中して見たり聞いたりできました。
	子どもたちは、知っている知識で、指導員さんの質問にも積極的に答えていたように思います。
	自分たちの身近な普段の生活の中の様子から伝えていただいたので、よく見ていました。子どもたちからは、「こんな場面もあったよ。」と、体験を教えてくださいました。
	小さな 2 歳児クラスの子にも、大切なことは大切とわかるように伝えてくださったので、子どもたちはとても集中していたと思います。
	普段見ることのできない衝突実験をやっただき、真剣に見る子が多かった。
	散歩等普段の保育の中でも、話していただいた交通ルール等約束を思い出しながら実際にやってみようとする姿が見られた。
	交通安全教室後、お散歩に出たクラスは、保育者の合図でしっかりと手を上げたり、左右を確認しながら道路を渡っている姿がありました。大切なところを、

保育園
幼稚園

わかりやすく繰り返し伝えていただいたので、子どもたちもよく覚えていました。

お散歩の時に、道の端を歩く、右・左・右を体ごと向けて見るという姿勢がみられます。渡り方の実践の際に、丁寧に見ていただけたので、より普段の生活でも活かすことができるようになったと感じます。

今回の教室で、左右の確認などを覚え、散歩の際にも車に気を付ける子が増えました。

実際に横断歩道を渡る練習を園庭でやったことで、「手をあげて渡る」「右、左確認する」など、約束を振り返ることができ、良いきっかけになった。

年長のみの信号機のある横断歩道を渡る練習は、「小学生になったら一人で歩いていくから、一人でもできるように。」と話してもらったことで、真剣に行っていた。

「とまる」「みる」「まつ」は、子どもたちにとって覚えやすくその後の散歩でも思い出して言いながら渡ることができた。言葉に出して実際に道路を渡ることので、振り返って学ぶことができた。

最初に衝突実験を見させていただいたことで、真剣に横断歩道の渡り方の練習ができる子が多かった。

子どもたちは、指導員の方のお話を、夢中になって聞いていました。子どもと一緒に道路の渡り方を行ったことで、積極的に参加する姿が見られました。

事故の再現を笑う子がいて、改めて交通ルールを守る大切さや命の大切さを伝えていかなければならないと感じた。

チャイルドシートは、自分のこととして捉えている様子だった。死角については、知らなかったと思うので、良い学びになったと思います。

実際に帰りの時、保護者と手をつなぐなど意識していた。また、保護者も一緒に話が聞けたので、言葉掛けなどにも教室で考えていただいたことを子どもに伝えている方が多かった。

家で、親子で振り返って話をしたというご家庭や、自分の車に付いているチャイルドシートを確認したという子もいた。

以前は手をつないで車から降りていなかった園児も、交通安全教室後は、「こうだね！」と言いながら手をつなぐことをしっかり守っています。

子どもたちにわかりやすい視覚的な教材を多く使っていただき、子どもたちは、楽しみつつ約束を守ろうとする姿があった。

子どもたちが興味を持ちやすい手遊びや実際に横断歩道の渡り方などをやらせてもらえて、ただ話を聞くものでなく自発的に参加する子が多かったです。

実際に横断歩道の渡り方をやってみることで、「手をあげる」「左右を見ながら」「渡る」という3つのことを同時に行うことが難しい姿が見られた。手をつないで歩くことを重視して伝えていただいたので、教室後はしっかりと手をつないで来る家庭が多かった。

子どもたちは、「指導員さんに言われた内容を、帰宅後に話をしてくれました。」「ベルトを自分ですることなく、「お母さんがシートベルトして。」と、車に乗るようになりました。」と、保護者から話がありました。

<p>保育園 幼稚園</p>	<p>交通安全教室に参加することで、緊張感を持ちながら安全な歩き方や横断歩道の渡り方、また、信号機の渡り方を体験することができ、年長児は、「次は小学生になるからちゃんと歩かなきゃいけない。」「保育園に来るときも、しっかりと手をつないで来なければいけない。」など、子どもたちからたくさんの意見が聞かれた。子ども達の心に響いていた。就学前に行く意味があることを改めて感じました。</p> <p>年少児には、少し理解が難しい子がいた。屋外だったこともあり、見えにくい子もいた。</p>
<p>小学校</p>	<p>実際にトラックとダミー人形を使った実験を見せてもらい、児童たちにも理解しやすかった。交通安全への意識が高まったと思う。</p> <p>児童にわかりやすい言葉使いとスピードでお話して下さっていたので、全教員から見ても、とても集中して実演やお話を児童が聞いていたと思います。</p> <p>改めて自転車の乗り方について考えることができた様子でした。「事故のお話を聞き、交通事故の怖さがわかった。自転車に正しく乗ろうと思った。」「自分が交通ルールを守れているか確認できて良かった。次に乗る時から正しく乗ろうと思った。」と、子どもたちの感想にも書かれていました。自転車に乗る児童も多いので、今回のお話を聞き、ルールや乗り方を改めて考えることができた。子どもたちも自転車の乗り方をもう一度見直すことができたようです。</p> <p>児童からは、「一番怖かったのは、とびだしの実験です。なぜなら実験で使われたダミー人形が、自分だとしたら怖かったからです。今後も車には気を付けたいです。」「わかったことは、トラックは特に死角がたくさんあるので、左右をしっかりと見ないとひかれてしまうことと、40 キロの速度でも 10 メートルも飛ばされてしまうので、慌てていても、しっかり左右を見て渡りたいです。」などの感想がありました。</p> <p>昨年度は見るができなかつたので、屋外で実施できて良かったです。怖さを身をもって感じられました。児童からは、「衝突実験が怖かった。」「帰り道気を付けて帰ろうと思った。」などの感想がでました。</p> <p>児童からは、「横断歩道を渡るときに、左右や後ろからトラックなどが来ないかなどに気を付けたいと思いました。」「自転車で気を付けることや、保険のことを知りました。ダミー人形を使用しましたが、あれが人間だったらとても怖いと思いました。」</p> <p>生徒からは、「ダミー人形の実験を見て、自分も事故にあうかもしれないと思って怖くなった。」「死角検証実験では、ピラーが死角になるのが意外だと思った。ピラーは小さいのに運転手さんからは見えないなんて怖いと思った。」</p> <p>児童からは、「自転車に乗る時は、ヘルメットを必ずかぶって頭を守りたいと思った。」「自転車は歩行者にも注意しなければいけないことがわかった。」などの意見があった。</p> <p>内輪差の実験を見た児童からは、「後ろのタイヤがあんなに内側を通ってくるなんて知らなかった。」と驚いてつぶやいていた声が印象的でした。</p> <p>実験の様子は怖がってはいましたが、とても真剣に見て、自分になってしまったらどうしようという気持ちで見ることができていました。</p>

<p>小学校</p>	<p>生徒からは、「自転車の点検の仕方がよくわかった。」「ブタハシャベル、4つの左の意味がわかったので気を付けて乗りたい。」「DVDから、この先〇〇かもしれないと予測をしていくことが大切だと分かった。」「子どもでも相手をケガさせてしまったりすると責任をとらなければならないことを知った。」などの感想があった。</p> <p>テレビ放送による実施だったが、集中して聞く姿が見られた。また、画面越しに指導員の方が質問をしたり呼び掛けたりする場面があり、面と向かっていなくても、子どもたちがリアクションする場面があった。</p> <p>生徒は、興味深く聞いていたと思うが、説明が聞こえづらかった生徒や、見えにくかった生徒もいたようだ。</p>
<p>中学校</p>	<p>生徒からは、「小学生の時、目の前でひかれてぶっ飛んだ同級生を見たことがあるので、怖さはわかっているつもりだけど、当事者にしかわからないことがたくさんあることを知れた。」「自転車を利用する時は、遊びではなく車やバイクと扱いは同じということを入れ、一つひとつを「まあいいか」ではなく“やらなきゃ”にしていきたいです。」「交通事故が多発しているのは一人ひとりの意識の足りなさや知識不足だと感じたので、交通安全教室は一人でも多く事故への意識を高めてもらう為の時間だと思いました。」「自転車の事故は市内でもあったことを知って、他人事では決してないなと思いました。自転車に乗る時には、交通ルールを守り、気をつけて乗っていきたいです。少しでも事故が減るといいなと思いました。」等ありました。</p> <p>子どもたちからは、「一時停止を意識すること、標識をしっかり確認する」といった反応の声が振り返りシートから多くありました。また、「被害者だけでなく、自転車に乗る時には安全のうえで加害者にならない。」といった反応もありました。</p>
<p>高齢者</p>	<p>参加者の皆さんは、集中して聞いていました。</p> <p>初めて交通安全教室に参加した人は、「こんなに楽しく面白くやってくれるんだね。参加してよかった。」と、感動していました。</p> <p>うなずきながら聞いている人が多かったし、とても引き付ける演技で真剣に聞いている人が多かったと思います。内容も楽しく大変満足のいく時間を過ごせたと思います。</p> <p>目で見る情報もあり、楽しく勉強をさせてもらっています。地域の方々の名前を入れると、皆さん喜んでいました。</p> <p>簡潔で分かりやすく、笑いもあり、毎年腹話術を楽しみに来られる方もおられます。参加者より「腹話術、とても上手で分かりやすく話してくれて良かった。」「詐欺は怖い、本当にそうになったら慌ててしまう。」と、感想がありました。</p> <p>ひろばに来ている方々は、毎年交通安全の大切さを伝えているが、初めて見たり聞いたりした方は、新鮮に感じるようです。</p>
<p>その他</p>	<p>幼児連れのご家族は、ステージとの受け答えも元気にされており、〇×クイズでは、横断歩道を渡る際にすることや、横断中にすることが再確認できました。</p>

3)、当協会職員・指導員の対応（説明）についてお聞かせください。

良	い	80件	(園、小・中学校、高齢者、その他)
普	通	2件	(園)
悪	い	0件	

4)、啓発品についてお聞かせください。

良	い	71件	(園、小・中学校、高齢者、その他)
普	通	11件	(園、小学校)
悪	い	0件	

5)、その他、感想・要望等がございましたらお教えてください。

保育園 幼稚園	天気が良く気温が上昇していく中で、教室内容を考えてくださったり、順番を変えてくださったりありがたかったです。
	天候についてその場ですぐに対応していただいたので、安全に受けることができました。
	暑さから、急な変更になってしまい申し訳ありませんでした。室内でも、しっかりと交通ルールを学ぶことができました。
	暑い中、ありがとうございました。短時間でも大切なことを的確にしっかり教えていただくことができ良かったです。
	温暖化で気温の上昇が気になり、できればもっと早目の春の交通安全教室が実施されれば、屋外実験も子どもたちが体験できたりし、より理解が深まるのではと感じました。
	強風のため室内での実施になりましたが、保護者の方も参加されていて、実験が見てみたかったとの声がありました。来年度は、お願いしたいです。急遽室内になってしまい、もう少し前にわかれば、連絡アプリで教室内容の変更が伝えられたので、教えていただき良かったです。また、雨天だけでなく強風の場合も室内に変更となることを保護者に事前に伝えられたかったです。
	子どもたちからの見え方などにも配慮していただきありがたかったです。しっかり準備していただき、良い学びの機会となりました。
	毎日の送迎を見たり、子どもの話などから、チャイルドシートやジュニアシートに座らない、道路で手をつながない、車の乗り降りも子ども一人でさせる場面も多いので、保護者向けにお話して下さる機会はとても有意義だと感じています。
	「駐車場で遊ばない」「駐車場で手をつなぐ」は、毎年聞いていてもその後しばらくは気をつけているが、忘れてしまう子・家庭が多いので、毎回お願いしたい。
	歩行訓練では、後方の車の確認についても伝えていただき、子どもたちはもちろん、保育者も勉強になりました。やりとりもスムーズに対応していただき、こちらの要望にも瞬時に対応していただけたのがとてもありがたかったです。命を守るお勉強として、子どもたちと真剣に考える時間となりました。

保育園
幼稚園

交通には、危険が伴うこと、ルールを守って大切な命を守ることを子どもたちが学が大変良い機会になりました。

啓発品も実用的で良かったです。

キーホルダーをいただいて、子どもたちはとても喜んでいました。散歩の時には教えていただいたことを子どもたちと一緒に振り返り、交通安全を心掛けていきたいと思います。

毎回丁寧な説明で、とてもうれしく思っています。時間・内容等、子どもたちにとって丁度いい設定だと思っています。

毎年、楽しく参加させてもらっています。いつも内容を工夫されていて、私たち保育に携わる者も参考になります。今後も、日々の保育や散歩の際に、繰り返し交通ルールを伝えていきたいと思います。

保護者向けの安全面の話や、子ども向けに視覚的にもわかりやすい内容で行っていただきありがとうございました。道の渡り方や駐車場での歩き方など、毎年繰り返し伝えていくことが大切だと感じました。感染症で欠席となる子が多かったため、当日の様子や内容を、写真も添えて各家庭に配信するようにしました。

遠方からお越しいただきありがとうございました。さすがプロ！といった内容で、大人も学ばせていただくことが多い時間でした。丁寧な打合せから始まり、楽しい交通安全教室で、皆様にやっていただいてよかったと思っています。

事前に準備に関しての連絡をいただきありがとうございました。今回教えていただいた内容を保育の中でも活かしていきたいと思います。

ゆっくりと分かりやすいお話だったので、子どもたちの頭にも入りやすく、部屋に戻ってきてからも思い出して振り返りができました。

今回は初めての親子参加であり、講話の会場とは別で保育環境(会場)を考へての準備にご配慮いただき、手短な準備でもとてもスムーズに進めていただきありがとうございました。内容も、いつも通りプロの教室であり、構成も勉強になりました。引き続き園だより等でも交通安全について発信し、命の大切さを伝えていきたいと思います。

チャイルドシートに座っていない子が複数人いたので、チャイルドシートの大切さを保護者にも周知していく必要があると感じた。

毎日の送迎の様子を見ていると、後部座席の真ん中から顔を出している姿が見られます。特定の方なので声をかけてはいますが、「子どもが嫌がるから・・・」などの理由も聞かれます。子どもたち自身へもチャイルドシートの大切さを繰り返し伝えていきたいと思います。

実際にあった、事故を取り上げて話してくださると、保護者は身近に感じてくださるのかと思います。

実際に道路の渡り方、車の固さなどを子どもたちが触ったりできるコーナーがあるといいと思いました。

年長児に向けて、通学路の話があると良い。(秋でも)実際にあった事故の事例を子ども向けにわかりやすく入れてもらおうと良い。

<p>保育園 幼稚園</p>	<p>マンツーマンで丁寧に教えていただくことができたので、この時期（冬）は、年長児のみの教室がとても良いと思います。今回は、死角となる道路を作っていたので、引き続きお願いしたいと思います。</p>
<p>小学校</p>	<p>事前に打ち合わせをさせてもらい、本校の通学の方法や状況について確認共有させていただいたことで、本校の子に合った内容を提供していただき大変良かったです。職員研修の一環にもなりました。</p> <p>打ち合わせも、当日も、大変わかりやすく丁寧にお話していただき、大変ありがとうございました。実験を見たり、工夫したパネルでお話してくださったりして、子どもたちの心に響いたと思います。</p> <p>打合せ等、丁寧に行ってください、初めての担当でしたが、安心してできました。</p> <p>とてもわかりやすい安全教室になりました。準備を念入りにしてくださったり、スムーズにお話を進めてくださったりしたおかげで、子どもたちは集中してお話をお聞きすることができました。次回は、校庭での死角実験などできるといいなと思います。</p> <p>対象年齢に合わせた内容でお話を聞くことができました。今回の講演を忘れず、日々の安全に活かしていきたいと思います。</p> <p>低学年・高学年共に、校庭での安全教室ができましたこと、本当に感謝しています。目で実際に見て、耳で聞いて、よい学習ができました。</p> <p>今年度、初めて内輪差と死角の実験を通して学習することができ良かった。内容については、今後も相談をさせていただきながら検討をしていきたい。事前の打ち合わせを丁寧にさせていただきありがとうございました。</p> <p>危険なこと、安全なこと共に再確認でき、とても良い学習でした。繰り返しであっても、1年に1度、このような機会があるのは大切だと思いました。実験だけではなく、講話も取り入れていくと、子どもたちの意識も違うのかと今年見ていて思いました。学校での計画も考えていこうと思いました。準備等含め、ありがとうございました。</p> <p>子どもたち対象の今回のような交通安全教室と併せて、PTAや保護者、教員対象の指導者研修などもあるといいと思います。昨今では、現場の教員や保護者などの大人も、自転車のルールや安全な乗り方について知識や意識が薄れているようにも感じるので、子どもたちに良いお手本や指導できる大人を増やすことも今後の重要な課題と考えます。</p> <p>暑い中、開催していただき、ありがとうございました。ダミーちゃんに頑張ってもらったおかげと指導員さんのお話で、より安全歩行を意識したと思います。判断が難しい天候でしたが、無事数年ぶりに屋外実施できました。また来年度もよろしくお願いします。</p> <p>前日に、天気の関係で雨天案にしましたが、対応していただきありがとうございました。来年度は、屋外実験をよろしくお願いします。</p> <p>3～6年生は、約40分くらい体育館で座りっぱなしで、講話やDVD視聴だったので、後半は集中力が続かず姿勢等乱れる子がいた。途中で少しでも動いたり、話したりする活動が入ると良いと思った。</p>

<p>中学校</p>	<p>雨天のため室内での講話となりましたが、来年は、グラウンドで屋外実験ができるよう計画をしていきたいと思ひます。 地域柄、自転車だけでなく、安全な歩行についてもご指導いただけるとありがたいです。</p>
<p>高齢者</p>	<p>今回は、3地点で Zoom 配信ということで行わせていただきましたが、会場までは遠くて来れない人たちにとっては、楽しく交通安全教室を受けられたと感謝されました。 今年もお世話になりました。ひろばに来ている方で、まだ詐欺に遭われた方はいませんが、本当にいつ電話やメールが来るかわからないのですが、毎年こういう機会に再確認してもらうことは大切だと思ひます。 安全教室を通じて、地域の皆さんの良いきっかけづくりになれたらと思ひます。 地域の皆さんは、自転車や自動車に乗られる方は、少なくなっていると思ひますが、基本的な交通ルールは、折に触れ勉強する機会があることは、とても良いことだと思ひます。 地域の中での危険個所を事前に聞き取っていただき、そこを使ってお話してくれると、より実感できるのではないかとと思ひます。 高齢者向けの交通安全を意識するためのポイントをわかりやすく記載したチラシなど、持ち帰り見返すものがいただけるとありがたいです。 自転車に乗っている方も多いので、罰則が強化された内容や正しい乗り方なども話をしてもらえたらいいと思ひます。 以前、途中で体操やクイズなどで気分転換の時間を入れていただきました。高齢者対象なので、またお願いしたいです。 今回は、詐欺の内容があった為、交通安全の内容が少なかったように思ひます。 耳が聞こえにくい方には、音量が小さかったように思ひます。 啓発品も実用的で、参加者も喜んでいました。 ライトもありがとうございます。電池が入っていないことにびっくりされている方もいらしたので、すぐに使えるものが良いかな…と、思ひました。</p>

長野県自動車販売店協会は、交通事故の無い安全な車社会の実現を目指すため、高齢者、園児には「楽しみながら交通安全を学ぶ」小学生、中学生には「交通事故の怖さを体験してもらう」そして、「自分の命は自分で守る」をモットーに交通安全教室を開催しております。

いただいた要望・意見を参考に、今後も充実した交通安全教室を実施できるよう努力いたします。

